

アンケート結果(参加者 16 名中 12 名に回答していただきました。一部を紹介します)

1.今後、方針づくりがまとまった段階で、三鷹駅北口の意見交換会を予定していますが参加してみたいですか？

・参加したい：9 名 わからない：2 名（無回答 1 名）

2.三鷹駅北口の課題について、言い足りなかったことがあれば、お書きください。

- ・業務施設をもっと集め、しかし大丸有(大手町、丸の内、有楽町などのオフィス街の通称)のように土日も人が集まる街に。
- ・まちに関わる人の利害の違いを感じた。
- ・南口の再開発との協調で駅周辺の価値を高められたらと思う。
- ・北口の西側の一角の民間開発に市として市民としてどう考えていくか、駐輪場、芸能劇場、市政センターを今後どう活用するか。

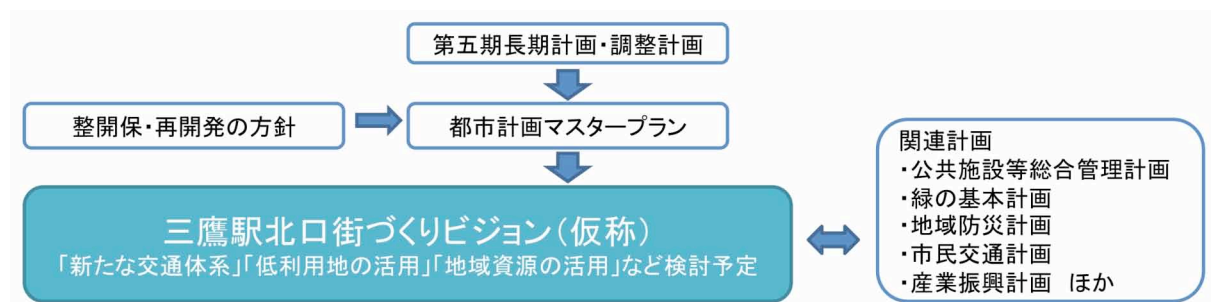
3.三鷹駅北口街づくりビジョン(仮称)について、ご意見あれば、お書きください。

- ・〇〇の北口と言えるようなテーマを持ったビジョンになれば、クリエイティブでアートな文化的な街になってほしい。
- ・何年後かの街をイメージするのではなく、街のあるべき将来像、イメージの共有が必要。
- ・多世代が生き活きと、北口が好きであると思いながら暮らし集うようなビジョンになれば。

4.そのほかにご感想など、ご自由にお書きください。

- ・住民が意見できる場が少ないので、このような場がもっとあると良いと思う。
- ・玉川上水の水の流れが必要
- ・古くから住んでいる人、新しく入ってきた人、商売している人など立場ごとでグループをつくったりするともっとアイデアが出ると思う。

三鷹駅北口 街づくりビジョン(仮称)の位置付け



今後のスケジュール



武蔵野市都市整備部まちづくり推進課

TEL：0422(60)1872 MAIL：SEC-MACHIDUKURI@city.musashino.lg.jp

発行日 平成 28 年 4 月

通信

平成 28 年
3 月 13 日版

三鷹駅北口の未来を考える 意見交換会 ～みたか北ぐち・みらいカフェ～ mitaca kitaguchi mirai cafe

三鷹駅北口の未来を考える意見交換会を開催しました



武蔵野市では、今後の都市基盤のあり方を描く「三鷹駅北口 街づくりビジョン(仮称)」を策定し、街の再整備を進めていきたいと考えています。

三鷹駅北口の未来について考える「みたか北ぐち・みらいカフェ」を平成 28 年 3 月 13 日に開催しました。近隣にお住まいの方や周辺でお仕事されている方、16 名の方が参加してくださいました。

みらいカフェでは、まず、市から三鷹駅北口周辺を取りまく課題について説明を行い、次にアドバイザーの饗庭先生から「都市の多様性をつくる」をテーマに、未来像を考えるヒントとなる話をしていただきました。その後、チームに分かれて三鷹駅北口周辺の魅力や課題、未来のイメージ、未来を実現するためにあると良いものなどについて意見交換を行い、最後は意見を発表しました。どのチームからもたくさんの意見をいただきました。



近隣にお住まいの方やお仕事されている方に集まっていただきました。



緑が多い街、住宅と業務地が共存する街など北口の特徴を共有し、課題や未来像について意見交換しました。

チームに分かれ、三鷹駅北口の魅力や課題、未来のイメージについて意見交換を行い、マップに書き込みました。主な意見を紹介します。

けやきチーム



●テーマ 住んでいてホッとできる街

けやきチームでは、北口周辺は住んでいてほっとできる街とみんな感じているため、引き続きこれを継承してはどうかということでこのテーマとしました。街がどんどん変わっていく中で、コミュニティをどう形成するか、南口と一体的に考えたまちのあり方や玉川上水や並木道などの緑を軸としたまちづくりについて意見が出ました。

●主な意見

- ・緑の質が高く風格のある街にしたい
- ・商業地としての賑わいが少ない、買物が不便
- ・歩行者と自転車の錯綜が心配
- ・街に横丁的な回遊性をつくりたい
- ・北口は吉祥寺とは違う商業地のあり方
- ・水辺を中心としたコミュニケーションの場がほしい

いちようチーム



●テーマ 子育てしやすい、働きやすい、 住みやすいまち

北口周辺には住んでいる人、働いている人など多様な方がいて多世代がバランス良く住み、働けるようこのテーマになりました。市の低利用地には、プレイスのような多世代交流ができる施設や保育園があるとよいという意見や周りのオフィスの更新のために使えないかというアイデアが出ました。また、様々な方が利害を超えて集えるよう、街の一体感を生むイベントがあると良いという意見もありました。

●主な意見

- ・街並が整然としていてきれいな街
- ・玉川上水は雰囲気良くて好き
- ・住宅地の住民と業務地の在勤者が共存できる街としたい
- ・古い建物の更新が必要、リノベーションし活用したい
- ・子育てしやすいよう駅前に保育園がほしい

はなみずきチーム



●テーマ 緑豊かな駅前空間 ～散歩して楽しい、四季折々の花が咲く～

北口は緑豊かであり住宅地の玄関口であることがビジョンのポイントとなると考え、テーマにしました。課題として挙げられた立ち寄る店が少ない点については、北口周辺を回遊して楽しめるようにするため、若者が店を出す機会やアートが楽しめる空間、低利用地を活用してマルシェなどのイベントを行い、賑わいをつくってはどうかというアイデアが出ました。

●主な意見

- ・北口の開放的でホッとするとところが良い
- ・機能面は良いがコミュニティが希薄
- ・商業地は三鷹駅南口や吉祥寺に任せ、北口は住民や働く人のための商業地に
- ・武蔵野プレイスのような集える空間がほしい
- ・民間の開発では、若者が店を出せる機会となるチャレンジショップを展開し賑わいをつくれると良い

アドバイザーの講評（饗庭 伸 首都大学東京 都市環境学部准教授）

皆さんの三鷹駅北口のイメージで共通するのは、8日の会と同様、緑が多いということでした。それと商業の視点では、吉祥寺や三鷹駅の南口と住み分けをする、にぎわいをもっとつくるという感じではない、という点は共通していたと思います。大規模な開発は望んでいないことも分かりました。

住んでいる人のための街なのか、働いている人のための街なのかという意見が出ていましたが、それらはどちらも共存でき大事な視点です。三鷹駅北口は、会社が多く従業員の方もたくさんいます。今時そのような街も少ないので特色として活かしていければと思います。

面白いと思ったのは、意見にあった駅前を玄関として捉えていたことです。玄関はいろいろな形があります。一般的な住宅で玄関は靴を脱ぐだけの場所ですが、田舎に行くと玄関にちょっとした座るところがあり、コミュニティがとれる場所があります。ビジョンを考える上で面白いキーワードだと思いました。

